



能代高校東京同窓会会報 第13号

奮え松陵、我が健児

発行：能代高校東京同窓会
発行人：会長 畠 豊彦
編集人：副会長 小林 武廣
電話：03-5816-4441
E-mail：BRB06442@nifty.ne.jp

新たなイメージを持って

能代高校東京同窓会々長

畠 豊彦



平成15年度総会・懇親会に当り、まずは、東京同窓会のために会費や会報の協賛広告をいただいた方、事務連絡等でお世話になっている本校同窓会会長をはじめ事務局の先生方、そして活動を支えておられる各期の幹事さんに感謝と御礼を申し上げます。

昨年は、新たに活動方針を提案し、この方針の下に活動をして参りましたが、実際には全体のほんの一部しか活動できませんでした。本年度もこの活動方針を継続して参りたいと思います。実現のためには更に大きな努力と多くの時間を要します。同窓会を除々にでも確実に維持し発展させていくためには、新たなイメージ・メイキングが必要だと思ひます。明確なイメージと勇気を持って明日に向かって踏み出しましょう。私は、「世代を越え地域を越えて会員の連携が強い同窓会であること」と「ローコスト・ハイクオリティをめざす同窓会であること」を基本的なイメージとして捉えています。老いも若きも、東京も能代も手を取り肩を組み合わせっていくこと、伝統校としてのプライドのもとに、できるだけ安い費用で会員同士が品位をもって交流・連携することが大切であると思ひます。皆さんは、どんなイメージをお持ちでしょうか。本年度も、東京同窓会のために一層のご協力とご支援をお願いいたします。

平成15年度

東京同窓会総会のご案内

【日時】平成15年10月4日(土)

- 受付：13時30分～
- 講演：14時00分～加藤正人氏(新制24期)
- 総会・懇親会：15時00分～17時30分

【場所】アルカディア市ケ谷(私学会館)

JR市ケ谷駅、営団地下鉄新宿線、有楽町駅(A1-1 A4出口)、南北線(A1-1出口)市ケ谷駅下車3分
TEL 03-3261-9921(代表)

〒102-0073 東京都千代田区九段北4-2-25

【懇親会会費】7,000円 ●女性5,000円

●学生会員2,000円

【年会費】3,000円(振込いただいた方以外の方から当日受付にて受領いたします。)

- ※年会費の免除は、新制6期以上の会員を除き、当分の間、凍結いたしますのでご了承ください。
- ※出席の方は同封ハガキに記入して9月25日までに投函して下さい。

又次のE-mail、FAXでもできます。

E-mail：BRB06442@nifty.ne.jp

FAX：03-5816-4442

《脚本家・加藤正人氏略歴》1954年能代市に生まれる。72年能代高校卒業(新制24期)。同年早稲田大学社会科学部に入学。78年同大学中退。プロットライターを経て84年につかつロマンポルノで脚本家としてデビュー。以後、映画、Vシネマ、テレビを中心に活躍。01年、映画「女学生の友」で菊島隆三賞受賞及びジュネーブ国際映画祭の最優秀作品賞を受賞。現在、日本シナリオ作家協会会長。日本映画学校専任講師。東京都品川区在住。

幹事会ニュース (15年度活動記録から)

- 1月24日 能代高校同窓会新年会に畠会長及び畠山副会長出席
- 2月25日 幹事会開催(2003年活動計画概要検討)
- 3月8日 事務局会議開催 事務局員として、小野信継、袴田邦夫、田村盛仁、本間邦弘の諸氏に委嘱
- 4月23日 幹事会開催 空席の副会長2名に石嶋喜直氏(新9期)、小林武廣氏(新13期)を選任了承
- 4月25日 年会費督促状を発送(250名)
- 6月10日 新卒者歓迎会案内状を発送(78名)
- 6月14日 役員会(総会運営基本方針検討)・ホームページ開設3周年記念懇親会
- 6月24日 幹事会開催(会報、総会、懇親会各担当者、予算概算、スケジュール等検討)、懇親会当番幹事3期輪番制を了承決定(本年10月から実施)
- 7月5日 会報協賛広告依頼状発送
- 7月15日 秋高連総会に会長以下5名参加

14面	8	5	4	3	主要紙面案内
鹿	・	・	面	面	
児	11	7	平	東	
島	面	・	成	京	
便	特	新	十	同	
り	集	卒	四	窓	
	ウ	者	年	会	
	チ	面	度	創	
	の	者	総	立	
	期	イ	会	の	
	の	小	頃		
	同	林	林		
	窓	顧	顧		
	生	問	問		

母校の発展を願って

能代高校同窓会会長 田中 仁純

我が期のごことで恐縮ですが、去る 6 月 28 日恩師大高芳雄先生(旧姓山王丸)が傘寿を迎えられたお祝いの会を開きました。昭和 30 年 3 月卒業の 25 期、3 年 D 組です。

東京同窓会のメンバーからも同窓生が数名参加され、旧樽子山校舎跡、現在の高橋校舎を訪れました。ちょうど当日は「能高祭」で生徒たちがにぎやかに楽しそうでした。多くの行事を見物し、模擬店でポップコーンを買ったりしたけれども、一番おどろいたのは女子生徒が多いことであつたようです。25 期生は 30 名に満たない女子でしたので、まるで「北高」に迷いこんだ感があり、48 年ぶりに高校時代にタイムスリップした気分を味わいました。皆さんも機会をみて母校訪問のチャンスをつくられてはいかがでしょうか。

さて、平成 17 年に迎える母校の創立 80 周年にあたり、今年度より実行委員会を立ち上げて鋭意準備にとりかかっております。

PTA の記念事業への募集体制は整い、6 月からの納金が始まっております。(この記事がお手元に届く頃は決定していると思います)。70 周年の事業計画に比べると約 5 分 1 程の規模であります。長びく不況を考慮し出来る限りおさえた計画です。同窓諸兄もこの景気の波をものにかぶり苦戦されている方も多いことと思うと心痛む思いますが、10 年ごとの節目をもって母校の発展に寄与して来ました同窓会の歴史をかえり見ますと、少しでも教育環境の充実をめざし母校の発展を願うことへのご理解、ご協力をお願い致したく思うものであります。最後になりましたが、東京同窓会の益々のご発展と会員皆様のご健康をご祈念申し上げます。



母校は今

能代高等学校校長 阿部 正博



能代高校に着任して 3 年目になりました。昨年 3 月に東京同窓会から贈られました 3 本の花木は、元気に高橋の地に根を張っています。日頃からのご支援に心より感謝申し上げます。

少子化の影響で県内の高校で学級減が進められておりますが、幸いにも本校は昨年度と同じ各学年 7 学級 830 名の生徒が勉学と部活の両方を目ざしてがんばっています。教職員も進学校のあり方を研究し、生徒一人ひとりの進路目標の達成に努力しています。

今、本校に求められているのは「学力の向上」ですが、学校完全 5 日制による授業時数の減と新学習指導要領による中学校での学習内容の削減等の課題があります。「授業の充実」により解決していきたいと考えています。

教育改革により、本県に中高一貫校(中等学校)が来年度から開校になります。

第一号が横手工業高校で新校名の横手青陵学園で、二校目として大館商業高校が予定されています。

本校には今年度から「理数科」が新学科として一学級設置されました。県内では秋田・鳳鳴・横手高校について四校目となりました。平成 17 年に 80 周年を迎えますが、この年が理数科卒業の一期生が誕生することになります。昨年、ノーベル賞のダブル受賞で、日本に活気を与えてくれました小柴・田中さんのように将来は本校卒業生からノーベル賞候補の誕生を期待しているところです。

教育基本法の改正等に関する教育改革フォーラムの開催により議論が深まっていますが、どんな変化にも左右されない「松陵健児」の育成に務めたいと思います。

今後とも母校へのご声援をお願いいたしますとともに東京同窓会のご発展と会員の皆様のご健勝を祈念申し上げます。

☆

第 26 期(新 8 期)
能代高校 8 期関東横浜会

会長 北村 祐三
(能代市出身)

福井県敦賀市金山 65 号 140 番地
電話 0770-22-1340

第 41 期生(新 23 期)

- ◆ 各種広告用写真撮影
- ◆ 会社案内・カタログ・パンフレット等の企画・印刷

株式会社
ウイング クリエイティブ エイジェンシー
小河 範也

〒120-0046 足立区小台 1-5-3-318
TEL 03-3879-1546
FAX 03-3879-2290
E-mail: wingca@tt.rim.or.jp

協賛広告まことにありがとうございました

北村祐三	2	東京山本会	6	税理士 小林武廣事務所	12
㈱ウイングクリエイティブエイジェンシー	2	農田誠法律事務所	6	ふく・季節料理 きくち	12
みちのく銀行	3	大久保征輝	7	新橋「和作」	12
第 45 期(新 27 期)有志	3	八柳昭義	7	(有)オカバアート	12
本間事務所	4	(株)コミュニティスポーツ研究所	8	(株)印刷工業	12
(株)タックマシナリー	4	米森三次郎	9	(株)友和	13
ピーシーセブン 柏店	4	石川正順	9	ダイナミック工業(有)	13
AGIC	5	田村盛仁	9	三田 登	13
佐々木章	5	赤塚税務会計事務所	10	富特許事務所	14
(有)新日本企画	5	(株)ホシマテテクニカル	10	畠山信孝	14
大森太田印刷(有)	5	関根カイロプラクティック院	10	秋田県立能代高等学校同窓会	16
(株)東京八重洲ホール	5	食品リサイクル推進協会	11	(その他寄付協力者)	
(株)石井組	5	石嶋喜直	11	大村真隆郎、京極和典、木村喜作	
東京八竜会	6	畠山 昇	11	(敬称略)	

東京同窓会創立の頃

小林顧問 ((株)友和代表取締役会長) へのインタビュー

このほど顧問の小林肇氏に、能代高校同窓会東京支部創設の頃や能代高校東京同窓会への改組の経緯等について語っていただきました。小林顧問は非常にお元気で、大変熱心にお話し下さったのですが、紙幅の関係で詳細にお伝えできないことをお詫び申し上げます。



小林顧問「初めは東京支部だったのです。昭和51年10月に設立したんですが、能代高校が樽子山から今の高岡に移った後で、昭和50年に敷地内に「自在の塔」の除幕式があって、関係者が能代に向いたとき、昭和梱包(株)という会社をやっていた後藤さんが声を出されたのです。実は、それ以前にも、私がまだ20代後半の頃にも、集まりはあったんです。」

本紙「その頃にもあったんですか？」

小林顧問「そうそう。私なんかも若い頃で、茗荷谷の茗溪会館で行われた会には時々出かけていたんです。しかし今の様に組織立ったものではなかったですね。それで後藤さんや旧制8期で北方領土問題で尽力されていた大山芳男さんや旧制1期で日立製作所にいた腰山巳代治さんなんかと話し合っ、て、支部長には、道路公団出身で当時はハイウェイトールシステム(株)にいた板倉創造さんがいいということになり、私が頼みに行きました。そうしたら板倉さんは大変乗り気になり、快く支部長を引き受けてくれたんです。」

本紙「それで創立の運びに…」

小林顧問「そう。それで支部長が板倉さん、副支部長が旧制12期の塚本淳逸さんと新制3期の柳谷洋さん、事務局長が私ということになって、昭和50年の暮れに立ち上げ、何回も準備会を開いて51年の10月2日に

第1回の総会を開いたのです。

本紙「その頃の会の方針は？」

小林顧問「板倉支部長という方は、今までの集まりと
言えば、ある意味では肩書きのある人の集まりだった。しかし、そうではない人にてできるだけ多く集まってもらいたい。そうでないと同窓会の意味がない。それには会費は安く抑えるんだ、と言っていましたね。会長がそういう方針だから、色々工夫しました。会場を茗溪会館という日立系の会館にしたのも、日立の関係者がいたから出来たし、会館も随分協力してくれて、暫く後に感謝状を上げたこともあります。」

本紙「いつ、どうして“支部”から“東京同窓会”へ変わったのですか？」

小林顧問「これは会が軌道に乗った昭和56年のことで、私が強く主張したのです。本部である能代高校同窓会と対立するのではなく、本部と連携しつつ、しかも主体的に動くべきだと考えたからです。この考えは本部でも了解してくれて、むしろ積極的に支援してくれた。そのうえ、同窓会の会旗まで寄贈してくれたんですよ。」

本紙「運営についてどのようなお考えでしたか？」

小林顧問「自分の経験から、堅苦しさは極力避けるようにしました。儀式を短くして、講師を呼んで話させたり、ゲームをやったり…。同窓会と言うのは純粋な卒業生の集まりだから、皆、同等の権利があるんだ、というのが設立のときの最初の幹事会で私が力説したことでした。」

本紙「今日は貴重なお話をありがとうございました。」

(※詳細は能代高校東京同窓会ホームページに掲載する予定です。)

TM & ©2003 Turner Entertainment Co.

「夢の近づくに。」

いつも、くらしと

「コミニティバンクとして」

「様々なみなさまの」

「種々に参加しています。」

みちのく銀行

家庭の銀行

みちのく銀行

http://www.michinokubank.co.jp

みちのく銀行は、債権への取り組みに関する国際規格ISO14001の認証を全国の地方銀行で初めて、本店および業内の全営業店で取得しました。

ISO14001

能代高校第45期(新27期)

有志

赤塚	信行
奈良	博文
袴田	邦夫
平野	信任
真崎	裕
三浦	洋
鎌田	泰宏
高松	武史
佐藤	晃

平成14年度総会 盛大に挙行

平成14年度東京同窓会総会は、10月5日(土)午後4時からアルカディア市ヶ谷で行われ、会員・来賓115名が出席、盛大に行われました。

総会は、この1年間に物故された方への黙祷を捧げた後、校歌斉唱。その後、畠会長から挨拶、活動報告や、会計報告・監査報告があり、平成15年度の活動方針案や収支予算案を審議して原案通り採択されました。

また、能代高校山崎正規教頭、能代高校同窓会田中仁純会長からの来賓祝辞などがあって、午後4時半に無事終了しました。



盛り上がった懇親会

威勢の良い「乾杯〜!」の発声から、恒例の懇親会が始まった。

今までのセレモニーの堅苦しい雰囲気から、一気に和やかな空気が会場全体に拡がっていく。

一年ぶりの顔、久しく音信の途絶えていた友人との顔合わせに思わず大きな歓声があがる。卒業以来30数年ぶりに再会した同級生に、必死に記憶をたどりながらも、瞬時に当時の記憶が蘇る。あちこち至る所で感嘆の声があがり、やたら握手し合う姿が目立つ。

「おまえの家は〇〇の近くだったよな」「英語の担当は〇〇先生だったっけ?」



不思議とこの種の話題が一番多い。

みんなとっても嬉しそうだ。人生の荒波に鍛えられ、それなりにおじさん・おばさんになった同窓生だが、目だけはキラキラと20才前に戻ってみんな話に夢中だ。

幹事としてこの瞬間を見るのが一番楽しい。一年間をかけて準備をしてきた苦勞が一気に報われる瞬間でもある。

今年は出席者のプロフィール一覧表(出身中学や私のアピール等が記載)が受付で配られた。今お酌して貰った先輩はどここの中学校?趣味は何かな?と一心不乱にページをめくる。日頃良く知っている人なのに意外な特技の記載に驚かされる。隣の人が同じ集落出身と判って思わず郷里の話に花が咲く。

「自分も出せば良かった、空欄ではかえって寂しいな」「来年度オレはもつと積極的な文面に書き直すぞ」プロフィール表を出さなかった人、つい遠慮がちだった人の残念がる声がかんてくる。

初めての試みだったがとても好評だった。

(第39期(新制21期)菅原 渉)



第49期(新31期)

社会保険労務士
本間事務所

Social Insurance Labor Consultant Office
〒104-0061 東京都中央区銀座8-14-12
銀座第一ビル2階
TEL 03(3544)1898 FAX 03(3544)1899
E-mail honma-ku@hsg.cdm.ne.jp

所長 本間 邦弘
Kunihiro Honma

第25期(新7期)

株式会社 タックマシナリー
代表取締役 唐津 光成

〒359-0027
所沢市松郷152-2 松郷工業団地内
TEL 042-946-0798
FAX 042-946-0802
E-mail: carry@tacm.co.jp

第45期(新27期)

ピーシーセブン柏店
代表 佐々木 良輔

E-mail:kashiwa@pc7.co.jp
TEL 04-7144-9777
FAX 04-7146-7877

山本町羽立を離れて早や29年。
千葉へ移住して13年。
いずれ懐かしい生まれ故郷に帰ることになるでしょう。

新卒者インタビュー

第73期(新55期)

平川 雄也 君



井の頭線明大前駅改札口でインタビュー。

ニコニコして明るい笑顔。「お待たせしました。」と目印の記者のデジタルカメラに近づいてきた。

背が高いので「何かスポーツやってるの?」と聞くと、能代高校時代は軟式野球部だったという。

「在学3年間、全国大会に出られなかったのが心残りです。」と口惜しそう。先日は後輩から、北奥羽大会への出場が決まったと連絡があってほっとしたという。

今は、特にどのクラブにも加入せず、ともかく4年間で卒業しようと必死。

明治大学経営学部経営学科1年。将来はJ R東日本に入社したいと張り切っている。クラスは20人だが、全員と気軽に話ができるようになった。

—上京してからの住まいや学校など、環境についての感想を—

(暫く考えてから)「う〜ん、そうですね。東京に来て能代の良さが分った気がします。学校は私立だけあって施設が充実していてびっくりしました。能代のアリナスがここにあるような感じがします。」

—そういう東京に出てきて良かったことは?—

「今までテレビなどで見ていた世界に実際に入り込むことができたことです。」

例えば、プロ野球を間近に見ることができますから。神宮で巨人・ヤクルト戦をみました。今度は東京ドームで見てみたいです。」

—じゃあ、ビックリしたことや困ったことは?—

「困ったことは特にありませんが、...、そういえば、青信号で横断歩道を渡ろうとしたとき、歩道に近寄ってきたクルマが、歩道の端を歩いていた自分に突き当たるかと思うほど近くで急停車したことがあって、能代では、クルマはもっと歩行者に注意して停まると思うけど、東京は凄いなと思いました。こんな答えでいいのかな?」(いいんですよ、思ったままで(編集部注))

—毎日をどうやって過ごしているの?—

「勉強で、とても忙しい。ともかく4年で卒業しようと思うと大変です。平日は、毎日授業があって土曜日も授業があります。大体、午後2時から3時まで授業があります。特に、木曜日は選択の関係で午後遅くまであります。休みの日は、同じ大学に能代から来ている友人もいるので、彼と出かけたりしています。」

東京には能代からの知り合いも多く、横浜には親戚もあるという。

—東京同窓会って知ってましたか?—

「勿論、能代高校の同窓会があることは知っていましたが、東京にも同窓会があることは知りませんでした。こういう会があることは心強いと思います。」

なかなか優等生的な答えである、大丈夫、平川君は4年で卒業できますよ!

第35期(新17期)

A G I C

代表取締役社長

川添 能夫

エイ・ジー・インターナショナル・ケミカル(株)
e-mail: kawazoe@agic.co.jp
ロスアンゼルス、アラスカ、サウジアラビア在住経験有。
趣味: 読書、旅行、演芸、演劇観賞、ゴルフ

第26期(新8期)

能代高校東京同窓会

幹事 佐々木 章

(八森町出身)

町田市山崎2130 山崎団地7-12-408
電話: 042-792-8506
e-mail: a-sasaki.12-25@CORalocn.ne.jp

第26期(新8期)

有限会社 新日本企画

代表取締役 梅田 金七

東京八竜会理事(八竜町出身)

〒190-0001
東京都立川市若葉町1丁目B けやき台2-4
TEL. 042-536-7974

長い間に集積してきた貴方自身の趣味・研究成果・生活記録等を一冊の本、あるいはCD-ROM等に集大成してみませんか?

原稿の整理やまとめ方など、又予算等もご相談に応じしています。お気軽に何でもどうぞ。

企画・デザイン・編集から印刷・製本まで

大森太田印刷有限会社

太田 勝治

第29期(新11期) 琴丘町鹿渡出身

〒143-0015 東京都大田区大森西2-15-21
電話 03-3765-1779 FAX03-3766-1228
E-mail: fwis4529@mb.infoweb.ne.jp
http://homepage2.nifty.com/ota-p/

第25期(新7期)

株式会社 東京八重洲ホール

社長 工藤 尊久

〒103-0027
東京都中央区日本橋3-4-13
TEL: 03-3201-3631
FAX: 03-3274-5111
URL: http://www.yaesuhall.co.jp



第46期(新28期)

株式会社

舞台美術 **石井組**

代表取締役

石井 高

〒150-0002
東京都渋谷区渋谷3-27-15
光和ビル4階
TEL 03-3406-8836(代)
FAX 03-3406-8837

能代山本周辺で起きた 大っきな最近のニュース

●市町村合併話が再熱

寺田典城秋田県知事は、このほど能代市の豊沢有兄市長に対して同市、峰浜村、八森町の3市町村での合併の枠組みを提示した上で、「市が積極的に周りの町村に声かけした方が話は進めやすいはず」と述べ、同市が率先して合併を働きかけるよう求めた。

●向能代小の小沢君優秀賞／伊藤園俳句

第14回伊藤園お〜いお茶新俳句大賞の入賞作品が決まり、能代山本では向能代小3年の小沢君の優秀賞をはじめ、児童生徒22人が選ばれ、県内入賞者の3分2を占めた。

●プロボクシングの三浦、デビュー戦飾る

八竜町出身で昨年の国体ボクシング少年ライト級覇者・三浦隆司(横浜光ジム)のプロテスト合格後最初の試合が7月12日、横浜市のパシフィック横浜で行われ、対戦相手の佐藤豊(新日本タニカワ)に判定勝ちを収め、デビュー戦を飾った。

●緑化推進で総理大臣表彰／エス・オー・シー

能代市扇田のエス・オー・シー秋田工場(大塚英毅工場長)が7月15日、緑化推進功労者として内閣総理大臣表彰を受賞した。平成5年の操業開始以来、従業員一丸となり、黒松やハマナスの植栽など「みどり工場」づくりを進めてきた実績が評価されたもの。

●能代東中が初出場で準優勝、東北大会では初優勝

第69回全県少年野球大会に初出場した能代東中は、8月1日に決勝戦で御野場中学校と対戦、惜しくも2対5で破れ、準優勝となった。

その後、両校は岩手県営野球場で行われた東北大会に出場、能代東中学校は見事初優勝を遂げた。

また、続いて北海道岩見沢市で行われた全国大会に出場したが、惜しくも1回戦で敗れた。

東京山本会(在京ふるさと会)報告

今年の東京山本会(第17回)は6月29日(日)市ヶ谷アルカディアにて開催され、能代高校東京同窓会から畠会長、大久保監事にご出席いただきました。町からも石井町長始め関係者が大勢出席、150名ほどで大いに賑わいました。恒例のだまご餅なべや旬の生じゅんさいなど食し、懐かしい伝統芸能の「森岳歌舞伎」を見、プロ歌手を聞き、楽しくうれしい一時でした。

(山本町出身：若狭 記)



秋田県八竜町東京八竜会

顧問	川村幸信(能代高・浜田)
顧問	川村幸宏(能代高・浜田)
常任顧問	進藤義男(能工高・鶴川)
会長	大沢敏夫(能工高・大曲)
副会長	畠山信孝(能代高・大曲)
副会長	多田賀力(能北高・浜田)
副会長	畠山昇(能代高・大谷地)
幹事	金子良敏(能北定・大口)
副幹事	工藤京子(能北高・芦崎)
理事	伊東テイ(能北高・大曲)
理事	伊東佳子(二井高・浜田)
理事	梅村金七(能代高・釜谷)
理事	大村真陸郎(能代高・釜谷)
理事	工藤清(能工高・芦崎)
理事	進藤秀男(能工高・鶴川)
監事	畠山喜清(能代高・大曲)
監事	田村紀允(能代高・大曲)

東京山本会

第26期(新8期)	板倉富弥
第29期(新11期)	石川正順
第37期(新19期)	若狭秀巳
第39期(新21期)	菅原涉洋
第45期(新27期)	三浦洋

幹事長 石川正順

TEL・FAX 0470-62-3282

第4期(新6期)

弁護士 豊田 誠

昭和29年卒

ハンセン東日本弁護士団長
えひめ丸被害者弁護士団長
全国公害弁連代表委員

東京都渋谷区恵比寿4-4-2-705

TEL 03-3443-3731

FAX 03-3443-3797

(東京弁護士会)

秋高連と秋田県人会等の現況

東京地区秋田県人会連合会理事

第26期(新8期) 畠山 信孝

現在、首都圏には秋田県下の高校同窓会各支部及び、独立同窓会等を含め41同窓会が加盟する在京秋田県高校同窓会連合会(秋高連・会長澤木誠一氏(秋田工業)があります。



又、東京地区秋田県人会連合会(会長渡部健蔵氏)があり、各ふるさと会、地区ふるさと会の94団体が加盟して居ります。

秋田県人会連合会会員は推定40万と推定され、また首都圏に在住する秋高連傘下の同窓生は12万強と推定されて居るのが現状であります。

秋田県人会連合会が縦の組織とするならば、さしずめ、秋高連は横の組織と云えるのではなからうかと思えます。近年は秋田県人会連合会と秋高連が共に緊密な連携を取りながら、郷土愛、母校愛を涵養すると共に会員相互のさらなる連携を強め親交を深めると共に、将来は郷土秋田県と首都圏に在住する秋田県出身者との経済と人材、そして文化の対流と交流が活発に展開できるようにそれぞれが活動に入って居ります。

交通、通信網、情報の発達によって、現代はふるさと



は遠くにありて思うものではなくりました。同窓会も、ふるさと会も年一回の懇親会を脱却して、古里に、母校に何ができるか。又郷土秋田は首都圏に在住する40万強に及ぶ秋田県出身者に対して何ができるかが問われる時代になっているのではなからうかと思えます。

10年前、八柳事務局長の発案で始まった能代、山本地区ふるさと会と6校同窓会との合同懇親会が今みごとに花開き、毎年12月に行われる「やつめうなぎ、きりたんぼの会」には能代、山本以外の県北各校同窓生も米代川流域のふるさと会も多数、参加して盛大に行われるようになりました。やがてこれらの組織が、首都圏で開催する能代、山本各市町村の合同物産展等に於ては今後首都圏在住の会員の大応援団に形成されて行くであろうと思えます。

残生限りあり余命、幾ばくもない身なれども、我、今一度、母校の「建学の精神」にうたわれている「一國文教ヲ以テ興リ、一國文教ヲ以テセブ」の文言を心にとどめ置きながら、後に続く、後輩を信じて老骨にむち打ち、非力ながら頑張って参りたいと思っております。

新卒者インタビュー

第73期(新55期)

成田 巧 君



成田さんとは、JR飯田橋駅、東口で待ちあわせ。

現在東洋大学、日本文学文化学科に学び、読書が趣味。将来は出版関係の仕事にしたいと希望している。昼働き、夜学ぶという生活を選択した成田さんは、郷里を出る時は不安で一杯でしたが、「やるしかない!」と腹を決め上京したと語ってくれた。

現在は、会社の寮に住んでいて、「東京はとにかく便利です。コンビニ一つ見ても、十分も歩けばあります。郷里では、自転車で一時間でした。」と笑う。

上京後は学友と職場の同僚など新たな友人ができたとのこと。やはり、毎日の生活は多忙を極め、平日の過ごし方としては、4時起床、通勤1時間で、8時半から午後4時半まで仕事。6時から9時まで授業。10時頃寮に戻り、遅い夕食という日々で、たまの休日は、一日休んだり、洗濯や買い物などしているとのこと。

上京して良かったな、と思うこととして、郷里では、刺身などの生物は食べられなかったが、寮母さんのおいしい料理と、残してはいけないという気持ちから、食べられるようになったことが、最大の収穫。と語り、今困っていることは、まだ地理や店がわからないので、自分が欲しい物がどこに行けば手に入るかが解りにくい事です、と話す。

能代高校時代は、放送部で活躍し、朗読の部で全国大会に出場した経験をもつ成田さん。今年も後輩が5人全国大会に出場したと聞いて、目を細めている。

東京同窓会については、「話には聞いていましたが、活動の内容までは知りませんでした。日常生活でも、情報がなく困る事もあります。同窓会で情報交換できれば、ありがたいと思います。」との答えでした。

第28期(新10期)
能代高校東京同窓会

監事
大久保 征輝
(能代市富町出身)

〒330-0037
さいたま市東大成町
2-191-507

第26期(新8期)
能代高校東京同窓会

事務局長
八柳 昭義
(能代市出身)

〒164-0012
東京都中野区本町
6-18-16

特集記事「ウチの期の同窓生」

元副会長の菅原貞敬と石嶋喜直

首都圏に在住の同窓生は、約4,000人程ではないかと推定されています。しかし、そのうち東京同窓会が住所を把握しているのはほぼ1,400人ほどにすぎません。

そこで、今回は東京同窓会の各期の幹事さんや東京同窓会に熱心にご参加くださる皆さんに、分る範囲で消息をお知らせいただくことにいたしました。今回は、数期に留まっていますが、これを契機に皆さんの様子が益々明らかになることを祈っています。

なお、以下の記述には編集部で加除修正させていただきましたので、文責は全て編集人にあることをお断りしておきます。

第25期(新制7期) 畠 豊彦

1955(昭和30)年に能代市内及び周辺の高専卒業の同期会である「55会」第5回懇親会を、本年2月8日に鎌倉で行った。

参加者は、男性17名(能代高15名、能商高1名、鷹巣農林高1名)、女性10名(能北高)で、能代から落合士郎が特別参加。当日は北鎌倉駅に集合し、建長寺半僧坊から鎌倉アルプスの山道を踏破して会場のある材木座まで歩いた。

宴会では、シェークハンドゲーム・座布団相撲のアトラクションやカラオケを楽しんだあと各校の校歌でエールを交換。みんな、よく呑んだ。

能代高校の参加者は、秋林、小貫、北島、京、栗原、工藤尊久、佐々木胤麿、田中一男、民谷、納谷六郎、平川、港、柳谷、落合、畠。



翌日は、秋林の案内で材木座海岸から歩き始め、お寺めぐりをしてから蕎麦屋で別れの乾杯をし、来年の再会を約した。

第26期(新制8期) 佐々木 章

神奈川県下に在住する同期生が、月一程度集る横浜会があります。会長は北村君。飲み会です。主旨は定年後のボケ防止。お互いに日頃の体調の悪さの自慢話? やれ尿の出が悪い、血圧が高い、体脂肪が多い等同年ですのと同じ病気(?)、持ちのようなもの。俺だけかと思っただけのこと、お前もかという具合で一安心。アルコールの量が一段と多くなる。それにしても鶴見に住んでいる京極君、町内会長で地域活動に一生懸命。北村君、横浜・福井・静岡と家があり、行ったり来たり多忙。二号三号がいる訳でないから誤解のないように。松橋君、定年後も顧問として活躍している。こ

特集
ウチの期の同窓生

こしばらく会っていないが総会で会うことを楽しみにしている。元機長の宮腰英彌君、しばらく横浜同窓会にも姿を見せないの心配している。若見君は大田区在住、横浜同窓会には必ず出席する優等生。最近孫孫で孫の可愛さにのめりすぎだ。畠山君はやれ県人会、古里会、同窓会だと忙しい忙しいといって飛び回っている。畠山君の生きがいがいだから、これをとったら早死にするかも。やらせておこう。同期では007のショーンコネリのあだ名のある鎌田吉郎君。ここ二、三年同窓会にも姿を見せない。心配している。まじめ人間佐々木高博君、どうしているかな。今年は野呂文雄君、佐藤五郎君を誘って同窓会に来てよ。俺は待つていぜ!自分のことはそっちのけで何時も同期生の体調を心配してくれる米森君、峰浜古里会の会長、秋田県人会の副幹事長等で忙しいことは解るけど、東京同窓会にも協力してよ。神山正子さん、同期のマドンナ。高校時代のバレー部員がそのままじいじになった感じの堀(田畑)君、今も歯に紺せぬ弁舌を聞かせてくれ、楽しみにしている。事務局長の八柳君、同窓会に微力だが手伝いしてるから安心して養生して、一日も早い元気な姿を見せてくれ。俺、佐々木、十年前に余命数年と宣告されたがまだ生きてるとはどうゆうわけ?8期の幹事を引受けたからにはそれなりに頑張るつもりだ。それにしてもユニークな集りの新8期だと思う。来年は当番幹事だから同期の皆さんよろしくお願いします。

第27期(新制9期) 石嶋 喜直

わが同期生の中で、自他共に許す幹事役で、且つ取り纏め役でもあった七戸節男が、若くして大腸ガンがもとで逝ってしまってから、早いもので5年になるが、旗振り推進役を失った吾が新制9期生は、その後今に至るまで同期会を開いていない。

それまでは、彼の号令一下、菅原貞敬がマネージャーを勤めていたホテルをメインの会場にして、毎年盛大に、時には北高卒業生まで入れて同期が集まっていたのだが、今年一回の東京同窓会の総会に10人前後が集まるだけになってしまった。

「芸文春秋」の「同級生交歓」欄に、秋元正英、石岡忠治、それに菅原と石嶋の4人で出させてもらったが、それも同期の秋元が母校の校長先生になったことに感激した七戸が、いろいろの手を遣って雑誌社を口説いて掲載させ

コリと痛みにつぼ療法 現代人の健康アクセサリ

1.2mmの金属粒子の貼付が、痛み・腫れの内を知らず、この粒の1.2mmの粒子が人肌にあふす力の大きさ、医療界が注目し、治療の分野のみならず、スポーツ界にも広く使用されています。

100粒入 3,000円(税別) (送料90円)

TEL/FAX 03-5747-2941

〒114-0024 東京都大田区中央6-20 マンション2上
505号 TEL/FAX 03-5747-2941
代表者/石嶋喜直 監製/国際中高保健学会

第20期(新制2期) 小野 喬

たものらしい。実際に載ったのは、彼の亡くなる僅か1ヶ月程前であったが、弔辞を読んだ小林林造は、今でも間に合って良かったと述懐している。
 とは言え、最近でも趣味の能球会ゴルフには、常連メンバーの大村真陸郎や加賀義介、田村豊成の他、時に大谷勝美、後藤信義、山田邦夫なども参加して大いに活躍しているし、中学校やふるさと会中心の集まりには、皆よく集まっているようなので、同期の集まりも是非復活させたいものだ。

丁度、菅原もケニヤの女子バレーボール・チーム強化監督の任を終えて帰国し、再び国内の女子バレーの指導に当たっているというし・・・

活躍と言えば、栗原(泊川)優子は学生時代からピアノで有名だったが、此の頃は、油絵にも非凡なところを見せ、都立美術館の展覧会などで入選するなど大いに気を吐いているらしい。

我々男共も負けてはられないが、只、最近、残念ながら柳谷哲朗は物故者に名を連ねることとなってしまった。合掌。

第29期(新制11期)

太田 勝治

昭和34年卒業の新制11期生(第29期)は、毎年同期会(ひふみ会)を開催しています。今年は2月8日、品川プリンスホテルで第22回目の同期会をやりました。参加者の顔触れはおなじみですが、だいたい15名前後が参加しています。気心の知れた同期生の集いは、心身には最高のプレゼントだと思います。

能高東京同窓会への各期の出席者数では、このところトップを維持しています。これは、ひふみ会を立ち上げ、毎年開催の世話役をしている宮腰瑞夫君のおかげです。

首都圏には60名前後の同期生がおりますが、忙しい、タイミングが悪い、体調がイマイチなど色々の理由で、新規の参加者はあまりありません。

第29期生も、勤め人はほとんどが定年を迎え、その後は悠々自適の人もいれば、新しい就職口を見つけて再就職の人、或いは定年なしで頑張っている者もいたり、それぞれに活躍しています。

これからは人生100年の時代と言われていています。いつまでも健康で、周りの人の介護等を受けずに生涯元気で過ごすには(PPK-ピンピンコロリ)まず、積極的に顔を出すこと、人に会うこと、そして語りあい、おおいに笑うこと、これが一番大切なことですよ。

なかなか顔を見せない同窓生や同期生の諸君、今からでも遅くないから、積極的に参加しましょう。それが、これからの長い人生を有意義に生きる大事な方法の一つだと思いますよ。

特集 同窓のそと
 うちの期の同窓生

健康に自信が無い人は、カイロプラクティックの最高権威者の関根市男君が、責任を持って健康にしてくれます。(但し、はげと虫歯とガン以外です)思いきって出て来て下さい。引っ込み思案は人生の敵、健康の敵ですよ。

最後に最近同窓会やひふみ会、ふるさと会等に出席してくれた同期生をご紹介します。：赤塚鉄男、石川正順、大高ゆきお、太田勝治、笹木広澄、佐藤重秋、中田龍一、嶋田雄右、清水武久、下間弘道、鈴木正則、鈴木元紀、関根市男、夢沼正紀、長谷川哲治、本庄喜代彦、宮腰興紀、宮腰瑞夫

第31期(新制13期)

小林 武廣

(中学校ベースの新制13期?)ウチの期は毎年集まりが少ない。一昨年の参加者は小林一人、他の期に比べると寂しかったが、昨年は熊谷博雄君と会えた。この年、定年退職して、住所に近い都市にある病院に勤めているという。

そう言えばそろそろ皆退職する年だ。5月には、西東京市にいる工藤芳正君の呼びかけで北高OB2人を交えて5人で会った。男性は、元剣道部の加賀輔君、私。加賀君は大手建設会社を退職して、今は別の建設会社の

大事な役職らしい。工藤君はよく皆をまとめてくれる。もっとも、彼は勿論能代高校出身なんだけど、どちらかというと能代二中の首都圏同窓会の主宰者だ。だから二中出身者のことはよく把握していて、ほかに東洋大学の加賀宗彦君がいるようだが久しく会っていない。

能代一中のメンバーだと小島二郎君や城野攻一君がいる。小島二郎君は今年横浜で再就職したし、城野攻一君は、退職後は「いのちの電話」に本格的に取り組んでいるようだ。昨年、二人に会ったときに聞いた話だと、能代一中はまた一中のメンバーで庄司政義君などを交えて時折会っている様子。

こうなるとウチの期はどうやら中学校が基本らしい。もうちょっと高校を主体にしてヨビカケヨウ!

第35期(新制17期)

小野 信継

昨年の通35期の総会参加者は干場革治さん(3D)、山田(現:内野)裕子さん(3D)、小野信継(3E)でしたが、能代高校から同期の松谷健さん(3D)が来てくれました。松谷先生とは高校卒業以来でしたが昔とかわりなくすぐわかりました。

2003年2月27日には干場さんの呼びかけで同期会があり、新宿の旭館に以下の8名が集まった。川添能夫さん(3E)、高松睦夫さん(3E)、森田昭夫さん(3F)、小野寺研一さん(3E)、加藤実さん(3E)、山田(現:内野)裕子さん(3D)、干場革治さん(3D)、

第26期(新8期)

関東峰浜ふるさと会

会長 米 森 三次郎
 (峰浜村出身)

〒300-1532
 茨城県北相馬郡藤代町谷中 417-112
 TEL 0297-70-8025

第29期(新11期)

あなたも手話を勉強してみませんか

手話サークル「二人会」

主宰 石川 正順

電話 0470-62-3282
 Email: seijyum-syuwa@boat.2ero.ad.jp
 勤務先: 財団法人千葉県動物保護管理協会

第49期(新31期)

能代高校東京同窓会

幹事 田村 盛仁

クレディ・スイス生命保険株式会社
 生命保険協会認定FP
 e-mail: m.tamu02251@dokomo.ne.jp

小野信継(3E)。長谷川徳雄さん(3C)は出張のため欠席でした。

皆さんそれぞれ第一戦でご活躍でよろこばしい事でした。山田(現:内野)裕子さんは同期会・同窓会には毎回出席しているとの事、みないたいものです。他には顔を会わせたのではありませんが大学で活躍している方3名がインターネット上で発見できます。(他にもいるかもしれません。)山口大学工学部の田口常正さん(3E)、近畿大学九州工学部の工藤卓さん(3E)それから弘前大学農学生命科学部の吉田(現:石田)幸子(3E)さん。離れている方たちとも電子メールなどを利用して情報交換をしていきたいものです。我々も50代半ばになり顔をあわせると健康面の話題が多くなりました。健康に注意してまた次回元気で会いましょう。というところで散会いたしました。

第37期(新制19期)

若狭秀巳

(新19期有志近況)昨年末加茂谷純一君の誘いで卒業以来はじめての有志による忘年会を実施。勤務先の住友商事のある晴海トリトンスクエアからはレインボウブリッジやお台場の夜景を見ながら文筆業で活躍中の丸井徳男君、みずほ銀行からグットタイミングで離れ、子会社に移ってファイナンシャルプランナーで動いている山田達則君、準大手のコンピュータ会社で部長職よろしく楽しく働いている新堀益夫君、準大手のゼネコンを卒業し「能代テック」の社名で“能代”にこたわって土木工事関係の仕事をしている松岡仁君、女性群では墨田区役所の女性部長で活躍している坂田(石岡)静子さんと見るからに保母そのものの中野区ベテラン保母、小野(幸坂)津世子さん、そして若狭の7人が参加しました。「今回はカラオケ付きだ」(加茂谷)と別れを惜しみました。そう言えば加茂谷は商社マンでカラオケが上手かったのだ!……ん。

特集

ウチの期の同窓生

第49期(新制31期) 田村盛仁
新制31期の場合とは言うど、我々の同期で関東地方におられる方々はそれはたくさんいるはず。そんな中で、私が精力的に行っているのが、出身中学である能代二中の同期会を今年から定期的に行っている事です。この能代二中29期会(仮称)の中には、当然ながら能代高校の同期生も約20名程おりますが、残念ながら昨今の総会へ参加しているのは私だけという現状です。しかし悲観はしておりません。なぜなら今年からはもっと積極的に同期の仲間へ声を掛けていきますので、今年と同窓会総会では我々花の31期で盛り上がる事請け合いです。

さて、我々の期は人数が人数だけに私が把握しているだけでも各人の活躍状況は、この紙面には書ききれませんが、一言、皆各方面で頑張っていますとだけ言わせてもらいます。あと、私個人的には能代二中出身者以外の能代高校同期生とも親交を深めておりますが、その中でも能代一中出身者本間邦弘さんには、既に幹事会や能球会等に出席して頂き、多大な協力を頂いております。

この様に、我々新制31期は一人一人の参加の積み重ねが後々に大きなうねりとなって風を起こすと信じております。

第51期(新制33期) 河田康史

51期の東京在住者としては、佐々木一生君がおります。彼は、有楽町の秋田県東京事務所産業観光センターで秋田県のPRのために活躍しております。秋田県が恋しくなった時、もちろん能代が恋しくなった時など、のぞいてみてはどうでしょうか。私も在京組だったのですが、5月に毎日新聞大阪本社に転勤。能代や秋田とは縁遠い紙面づくりをしておりますが、野球で甲子園出場ともなれば、ぜひお手伝いしたいと考えています。

第53期(新制35期) 吉田 順

◎私は一歳になった息子と仕事でよれよれの毎日です。仕事は仕事で結構忙しく、強靱な肉体と精神を持つ

第29期(新11期)

赤塚税務会計事務所

会社設立、相続、贈与等税務相談
(お気軽にご相談下さい)

税理士 赤塚 鉄男(新制11期)
税理士 赤塚 聡(明大 出身)
税理士 赤塚 英子(早大 出身)

〒352-0001
新座市東北2丁目6番6号
電話 048-476-3811
FAX 048-476-6781

ビル管理

(株)ホンマテクニカル

代表取締役

本間 義章

〒167-0051
東京都杉並区荻窪5-30-12-510
TEL 03-3391-7001(代表)
FAX 03-3391-7060
携帯 090-3247-1770

日本カイロプラクティック連盟認定会員
東京カイロプラクティック協同組合監事
全国キネソテーピング協会指導員
東京都知事認可

カイロプラクター 関根市男

物理療法師 第29期(新11期)

関根カイロプラクティック院

〒150-0002 東京都渋谷区渋谷1-8-5
グロリア宮益坂ビル 302号
TEL・FAX 03-3406-1189
携帯 090-8817-3652

はげ、虫歯、ガン、伝染病以外は何でもOK。
人生100年になろうとしている現在、健康を害しているは生きていく甲斐がない。薬剤では手におえない、事故などの後遺症や生活習慣病等で、医者に見捨てられた方、おいでください。

H14年6月「魔法の手」を自費出版しました。

ている??はずの私もかなりへろへろ。う～ん、もちろん可愛いんだけどね。

Re建築設計室 鈴木 美千子

◎現在3児の父として一生懸命、日々奮闘しております。会社は?といえば「日本演出」という会社で、店舗用の什器・備品をカタログで販売してます。(無いものは作ります) 堀内 博司

◎近況は特に変わったことは無いよ。(笑)今年で渡米20年。あつという間だったね。やっぱり都会よりは田舎のほうが良いね。(笑) 与 良

◎ま～そう近況ね、ま、バイク屋は厳しい時代の中にあつてはよくやってる方だと思ふよ。あんまし儲からないけど相変わらず忙しいよ。あと、またアコースティックライブとかも企画中。 池内 靖彦

第62期(新制44期)

大高 忠 勉

同期の皆は何をやっているのだろう?徐々に音信不通になり、卒業後11年も経つと把握しているのはごく少数。非常に情けない!体操部だった小野毅は、転動な

「きくち」・「和作」でお会いしましょう!

第48期(新制30期)

野村 松 信

出張のついでに、能高東京同窓会HPの情報を頼りに、初めて新橋「和作」を訪問したのは、2001年6月だったと思います。(加藤さんの「ハブノート」に記録が残っているはず。)その時、偶然お会いした三浦さんから上野「きくち」の噂を聞き、次の出張では、「きくち」へ。

それ以来、お店を訪問する度、必ずといってよいほど沢山の同窓生、同郷の皆様にお会いできるのです。高校卒業以来25年ぶりの同級生との再会もあります。(9年程前まで、茨城の企業に勤務しており都内に行く機会も多かったが、その存在を知らずに過ごしてしまい、悔いが残ります。)

首都圏で活躍している皆様とは、掲示板・メールでのオンラインと「きくち」・「和作」でのオフラインの交流を今後も大切にしていきたいと思ひます。

心配なのは、年中無休の「きくち」さんの御健康です。これからは、「きくち」・「和作」ついでの出張かな?



どで東京から全国に散らばってしまっていると聞いている。

同期の皆へ

ぜひ東京同窓会に参加して欲しい。先輩方から様々な事も学べるし、ビジネスチャンスにもなる。また、働き盛りになる同年代の人間関係で、ビックチャンスがあるかもしれない?何よりも、たまには皆に会いたい!

新卒者インタビュー

頑張ってます! フレッシュな卒業生

第73期(新55期) 芹田 しのぶさん

芹田しのぶさんは、現在、埼玉県立大学短期大学部歯科衛生学科に学び、歯科衛生士を目指し、たくさんのカリキュラムの中、猛勉強中。郷里を出る時の決意は、「恐いけどなんとかやっていこう!」



現在は、学生専用のマンションに住んでいて、セキュリティシステムが充実しているため安心して生活ができますとのこと。

都会の生活は、郷里と比べて、駅が近いし、電車でもどこでも行けるし、買い物も簡単にできてとても便利。友人も新たに40人くらいできたとのこと。学科が30人と少人数なのでみんな仲良しで、医療人という目標があるので、みんなしっかりしていて優しい。特に、考え方が大人っぽくて、むやみに人に不快感を与えるようなことをしないところが素晴らしいと思ひます。との感想。

同窓会については、まず、能代高校の同窓会があることは「知りませんでした。」とのこと。東京同窓会への注文・希望は「ずっとつながりがあるのはいいことだと思ひます。」

最後に、今の決意。「将来の夢である、医療の現場で働くには知識も技術も適性も磨く事が大切だと分かりました。とにかく今は国家試験に向けてひたすら努力するのみです。大学を出てからも、日々進歩する医療の現場では学び続けることが大切だと思うので、今の気持ちを忘れずに生活していきたいと思ひます。」

第37期(新19期)

代表理事

若 狭 秀 巳

特定非営利活動法人(NPO)

食品リサイクル推進協会

携帯: 070-5002-3882

E-mail: VEK03527@nifty.ne.jp

第27期(新9期)

能代高校東京同窓会

副会長 石 嶋 喜 直

(八森町出身)

〒248-0002

鎌倉市二階堂773-138

電話 0467-24-5605

第34期(新16期)

株式会社 アルプス技研

取締役 製造部長

夢科テクパーク工場長 兼 宇都宮工場長

島 山 昇

(八竜町出身)

〒229-1131 相模原市西橋本5-4-12

Tel: 042-774-5033

Fax: 042-774-6514

http://www.alpsgiken.co.jp/

E-mail: hatakeyama.tw@alpsgiken.co.jp

同窓生のプロフィール作成ご協力をお願い

昨年の総会では出席の皆さんの簡単なプロフィールが分かる資料として「同窓生のプロフィール」を作成して配布したところ、大変好評で、今年も是非継続しようということになりました。

昨年度は遠慮して原稿を出さなかった方も同封の登録用紙の提出を是非お願い致します。また記載内容を変更したい方も遠慮なく送って下さい。

隣の人がどのような人かが分かること、話にもっと花が咲き盛り上がることを請け合いです。

プロフィール表には自宅電話の記載はしない、現住所も一部分の記載にとどめる等、皆さんのプライバシーには十分配慮しておりますので、遠慮なく原稿を送って下さい。(登録用紙の裏に昨年度版からの抜粋を参考として載せております)

登録用紙の該当する各項目に記入して頂き、FAX(コンビニからも送れますよ)又はEメール(簡条書きで結構です)で返信頂けます様をお願い致します。

Eメールの有る方はメールの方がありがたいです。

総会開催日の1週間前までに到着した分は必ず資料に掲載させて頂きます。

担当：副会長 菅原 渉(通期39期・新制21期)

Eメール：daiopr@mx5.ttcn.ne.jp

第31期(新13期)

親切・親身な税務相談
税務争訟や成年後見も扱います
お困りの方は一度是非!

税理士 小林武廣事務所

東京都目黒区祐天寺2-12-19
山寺ビル302号室
TEL:03(5725)1881 FAX:03(5725)1882
e-mail: naa03160@nifty.com
http://homepage2.nifty.com/tk_jimusyo/index.htm

御徒町で同窓生に会える店

第43期(新制25期)

ふぐ・季節料理

きくち

菊池 忠夫

〒110-0005
東京都台東区上野6-6-4 デュークビル1F
JR御徒町駅より歩いて3分
電話 03-3839-3382
e-mail: fugu-kikuchi@mrg.biglobe.ne.jp



白神山地(藤里町)出身

http://www5b.biglobe.ne.jp/~fugu-ki/

http://homepage2.nifty.com/shoryo-tokyo/g2kikuchi.html

第25期(新7期)

有限会社 オカベアート

写真一般・肖像写真等受注

フォトグラファー 岡部 忠

〒135-0044 東京都江東区越中島1-3-1-705
TEL: 03-3641-0439
FAX: 03-3641-0421

新橋で同窓生に会える店

第36期(新18期生)

《お昼には妻とろろご飯に

焼き魚か煮魚が一品ついた定食が人気!》



おいしい酒
と肴の店

新橋「和作」

加藤 和 海(能代市新柳町出身)

新橋駅前ビル1号館(蒸気機関車の反対側の駅前ビル1階)

TEL 03-3575-1756

第25期(新7期)

株式会社 印刷工芸

社長 北島 昌茂

〒124-0022 東京都葛飾区奥戸5-4-5
TEL. 03-3694-0540(代)
FAX. 03-3694-0567

東京同窓会のホームページで見かけた同期生

メッセージ番号 2126・菊池忠夫氏(43期)の記録

先日、藤里中学校の同窓会が当店で行われました。
淡路 清之氏(45期B)
小林 良悦氏(45期D)
がお見えくださいました。
当日(16日)は関東琴丘会も開催されており東京同窓会からは菅原副会長さん、三浦副会長さんが皆さんを代表なさりましてご出席されたそうです。いつもいつも役員の皆様にはご苦勞をおかけいたしております。本当にご苦勞様です。琴丘会のお帰りに三浦副会長様がお立ち寄りになり能代高校45期のミニ同期会になりました。

メッセージ番号 2146・河田昌俊氏(45期)の記録

省一さん久しぶり。覚えてますか?河田です。
多分卒業してから一度もお会いしていないような気がしますが、三浦さんの「じまん市」の書き込みを見て、省一さんの顔がすぐに浮かんできました。ちなみに1年生か2年生の時に私と同じクラスだったような……?横浜に住んでいると、残念ながら檜山納豆にお目にかかるチャンスはありません。せいぜい「におわ納豆」が「金の粒」くらいです。
私もこの夏に45期の同期会に初めて参加しました。もちろん場所は「きくち」さんでした。そのうち会える機会があると思いますので、そのときはよろしくね。

(編集部から)東京同窓会のホームページは、ご覧のように同窓生の交流の場になっています。勿論、世代は関係ありません。どうぞ、次のURLをご覧ください
<http://homepage2.nifty.com/shoryo-tokyo/>

メッセージ番号 2256. 平野信任氏(45期)の記録

1時間ほど前に「きくち」にて、つつがなく同期会が終了しました。今回の参加メンバーは、奈良、佐藤、平野、真崎、三浦、鎌田そして高松くんの7名(きくちに駆けつけた順)。特に、初参加の応援団長の奈良君は、「せつかく期待して来たのに、俺は一人で1時間待ちどうしだった」と少々むくれておりましたが、最後は気持ちよく、校歌、応援歌の歌唱指導を行い、ご満悦の様子でした。淡路くんからの手紙も皆で輪読しました。いろいろ大変だったんですね。ちなみに今回の参加メンバーの病歴披露(?)となり、「糖尿病」と「脳梗塞」の大病を患った方もいました。

皆の写真は「きくち」のHPにいづれアップされると思いますので、卒業後28年たった「変わり果てた姿」をご覧いただけます。

以上、取り急ぎご一報まで。



家庭用品の専門商社
株式会社 友和

本社 〒164-8610 東京都中野区中央5-7-1
電話 03(3383)2111(代表)
FAX 03(3380)1181
URL <http://www.mum.co.jp/yuwa>
代表取締役会長 小林 肇
第19期(旧19期)

お客様に喜ばれる仕事をする

朝倉 宮崎 鹿児島
坂出 岸和田
多治見 名古屋 富士
群馬 吉川 山梨
佐野 岩槻 大宮 伊勢原
児玉 千葉 入間
青森 宮城 郡山
仙台
札幌 千歳

全国ネットの流通システム

第27期(新9期)
ダイナミック工業(有)

代表取締役社長 **田村 紀 允** のりよし
東京八電会監事(八電町出身)

工場: 埼玉県本庄市見福1-15-13
TEL 0495-24-7370
自宅: 埼玉県児玉郡児玉町入浅見929-3
TEL 0495-72-5357

第23期(新5期)
能代高校東京同窓会

三田 登

〒315-0033
茨城県石岡市東光台2-7-27
電話 0299-26-1206

鹿児島便りー50年ぶりの岩崎中学同期会

「どもども」と無沙汰の友ら相寄りて
酒酌み交す「まんづまんづ」と

第26期(新制8期) 杉崎孝雄
(鹿児島県大口市在住)



「杉崎、お前も何か言うことがあるだろう」と担任の〇先生に指名されて、慌てて立ち上がったものの、恩師・同期生に「ありがとう」の一言が言えず、しばし立ち往生のまま、中学の謝恩会は終わった。

昨年(2002)の8月末、友成徳秋君が「新ちゃんが亡くなった。杉崎君には格別な思いもあるだろうから」と電話で知らせてくれた。格別な思い?私にはそれ以上の思いがある。中学時代の「新ちゃん」、そして高校での「のへ」こと七戸新一君は、中学・高校の同期生であると同時に、私の恩人の一人である。彼の訃報に茫然としながら思い出すのは50年前の謝恩会での、あの立ち往生だった。

小学校5年の初めから長欠児童だった私が、高校受験準備のため、青森県の岩崎中学3年A組に編入したのは、昭和26年の9月上旬だった。当時の岩崎中学校は山の中腹にあって、村のメイン道路からは約二百メートルの急坂を登った所だった。冬、先に下校した中学生や小学生が、その坂を何度となくスキーや橇で滑り降りて、高校進学(補習授業)が終わる頃には坂全体が氷事なアイスバーンになっていた。

松葉杖に頼る私にこの坂を降りられるわけがない。先生たちの間では「村の炭焼きか木こりに頼んで、杉崎を橇で降ろしてもらおうか」という相談もあったそうだ。その時「杉崎君はボクが負ぶって降ります」と言ってくれたのが七戸君だったという。同じ教室で机を並べてからまだ4ヵ月にも満たない時だった。その彼が、雪融けまで同期生たちと交代で、私を負ぶって坂を降りてくれたのだ。彼らには些細なことだったのかもしれない。でも私は、彼らの背中の温もりを決して忘れる

ことはない。

「背を丸めわれと肩組み”戦わん哉”と歌ひし友はずでに世になし」。“戦わん哉”は能代高校の応援歌の一節。以来半世紀、いつしか文通も間遠になっていた彼。しかし、昨年9月5日、彼ら物故者たちの慰霊を兼ねた同期会を開くとあっては、鹿児島(大口市)の山間からであろうと、駆けつけなければならない。

9月4日夕方、陸奥岩崎着。昔、映画監督の谷口千吉氏が「五能線の岩崎海岸は絶景」と賞賛した夕景は今でも美しい。『朱々と海焦がす夕陽たゆひて岬の山端輪郭は濃し』。沈みゆく夕陽が、黒ずんでゆく海面に朱の川を注ぐ。同期会は、その岬の山中、鱸作の不老不死温泉で行われる。

新制7期の原田信夫君(旧姓吉田)の挨拶で同期会は始まった。原田君も私を負ぶって坂を降りてくれた一人だ。まず物故者たちへの黙祷1分。そのあとは、お互いに「どもども」と、どちらかともなく近づいて「まんづまんづ」と酒をすすめ合い、飲み、はしゃぎ、大いに語る。能代高卒の川村喜四司・工藤親義君の話では、原田君は高卒後、山中の小学校分校に奉職。通信制大学を卒業し、小学校校長で定年を迎えた。現在は五所川原市の教育長。でも、彼が最初に勤めた学校は今(2003)はないのだそうだ。『爪先に唐辛子入れて通ひたる鄙の分校毀たれしとか』。肴は旨く酒は良し。4時間を超す歓談にも懐旧は尽きない。同期会の仕上げは少し離れた正道尻のスナックでカラオケ大会。それぞれに歌い疲れも見え始め、遠くに雷が聞こえたところでお開きになる。『またひとり先逝きし友を偲ぶ夜は幻聴なるや遠鳴りのする』。

夜半から早暁にかけて激しい稲妻と雷鳴だったが、翌朝はウソのような秋晴れだ。何人もの旧友たちが駅まで見送りに来てくれている。『不老不死をともに願ひて半日の旧友ら手を振るローカル列車』。亡き恩師たち、彼岸の同期生たちの冥福を祈るためにも、ますます健康に留意し、次の同期会で再会することを約して、故郷・陸奥を後にした。

※杉崎氏は、元副会長。会報の編集を長年にわたり担当された。先年、目を患い鹿児島に転居されています。(島記)

あなたの大切な知的財産権

特許発明・実用新案・意匠創作・商標登録

・著作権を守るために、ご相談ください。

弁理士 島 豊 彦 第25期(新7期)



島 特 許 事 務 所

〒110-0016 東京都台東区台東4-31-5 オリオンビル7階

TEL. 03-5816-4441 FAX. 03-5816-4442

e-mail: BRB06442@nifty.ne.jp



第26期(新8期)
能代高校東京同窓会

副会長 島山 信 孝
(八竜町出身)

東京八竜会副会長

〒228-0024
神奈川県座間市入谷4-6-1
東建座間ハイツ1-905
TEL・FAX 046-256-6361

能代高校この1年の大ニュース

- 平成15年度 理数科開設
科学技術のめざましい進歩に対応できる柔軟な思考力を持てる人材の育成をめざします。
- めざましい文化部の活躍
ここ数年来、文化部の活躍がめざましく、本年度も弁論部、放送部、囲碁部が全国大会に出場します。
特に、弁論部は東北地区高校ディベート選手権大会で2年連続優勝しての全国大会出場です。
- 体操部、空手道部、陸上競技部 インターハイ出場
陸上競技部の成田祐一君（3年）は、東北高校陸上の男子走り高跳びで初優勝しての全国出場です。



能代高校東京同窓会

平成15年度 活動方針

- I 参加会員の増加を図り、会員の一層の親睦をめざす。
 - II 会費等の増収による財政基盤の安定化を図る。
 - III 情報の共有化を図る。
1. より多くの会員の参加による、会の活性化
 - ・ 若年会員への参加の呼びかけと、女性会員の掘り起こしを行う。
 - ・ 各卒業期幹事の増員を図り、活動のサポート体制作りをめざす。
 - ・ 各種同好会の奨励と参加への勧誘を行う。
 - ・ 新卒会員の歓迎・激励のあり方を検討する。
 2. 財政基盤の確立
 - ・ 年会費の納入率の向上と、会費の増収に努める。
 - ・ 年度予算に基づく収支の合理的運用を図る。
 - ・ 名簿の整備と転居者の追跡調査を充実させ、会費の納入依頼を行う（年2回）。
 - ・ 会報協賛広告並びに寄付金の募集を、広範囲に継続して行う。
 3. 広報活動の充実化による情報の共有化
 - ・ HPへの自己紹介頁を拡大化し、親睦と情報交換を図る。
 - ・ 会報掲載情報の質と量の充実を図り、会への親密性・信頼性の獲得、活動の浸透化をめざす（新聞形式・年二回発行等）。
 - ・ 会報の一元化（本部支部会報の一本化）を検討し、同窓生による情報の共有化と広報費用の合理化をめざす。
 4. 役員及び事務局の体制の強化
 - ・ 役員を選出体制の合理化（期別推薦制等）と人材の開発を図る。
 - ・ 業務複数の役員及びサポート幹事による事務局

体制の整備強化を図る。

- ・ 会則の見直し整備を検討する。
5. 母校及び同窓会本部等との連携強化
 - ・ 同窓会本部・支部及び本部事務局との交流（総会・懇親会への相互参加等）の活性化をめざす。
 - ・ ホームページ及び会報等を通じて、母校及び同窓会本部との情報交換をすすめる。

平成14年度収支決算報告書

（平成13年10月1日～平成14年9月30日）

収入の部		支出の部		
項目	金額	項目	金額	備考
1. 総会会費	1,011,000	1. 総会費	1,105,447	
2. 年会費	475,000	2. 会報費	258,300	
3. 寄付金	185,000	3. 通信費	267,810	案内状 207,200 事務通信 60,610
4. 会報広告代	384,200	4. 広告費	65,730	
5. 預金利息	103	5. 交流費	173,280	
		6. 事務費	7,206	
		7. 雑費	30,000	植樹（3本）
収入合計	2,055,303	支出合計	1,907,773	
		当年度残高	147,530	
		前年度繰越	347,328	
		次年度繰越	494,858	

平成14年度 能代高校東京同窓会の会計について監査の結果、適正に処理されていることを確認しました。以上を報告致します。

平成14年9月30日

能代高校東京同窓会 監事 大久保征輝 ㊟

平成14年度 同窓会会員出席者名簿

【旧8】大山芳雄 【旧14】村木良二 【旧16】熊谷洋三 【旧18】吉方盛恭 【旧19】八木喜徳郎、加藤武 【新3】信太吉工門 【新4】村井克自 【新6】中島正美、山縣輝輔、木村喜作、今村宏司 【新7】小貫實、北島茂、工藤尊久、畠豊彦、平川明三郎、町田次男、港 治、民谷恒二、栗原俊一 【新8】岩見尚夫、北村祐三、佐々木章、畠山信孝、八柳昭義、米森三次郎、松橋重美 【新9】石嶋喜直、大村真陸郎、斎藤秀夫、松森寛、佐藤齋、栗原優子、小林林造、後藤信義、田村豊成 【新10】大久保征輝、三浦義輝、石川輔宏 【新11】石川正順、太田勝治、大高幸夫 笹木廣澄、嶋田雄右、関根市男、宮腰瑞夫、赤塚鉄男、宮腰興紀 【新12】熊谷幸夫 【新13】小林武廣、馬場富男、熊谷博雄 【新14】越前谷明則、高谷誠、松橋厚、高田政勝 【新15】矢木信章、船山稔、桜田真人 【新16】西川廣正 【新17】小野信継、干場革治、内野裕子 【新18】加藤和海 【新19】松岡仁、若狭秀巳、小林雅夫、新堀益夫 【新21】大塚進、菅原渉、金野峻明 【新23】小河範也 【新25】高橋敦子、須藤正喜、小林彰、菊池忠夫 【新27】袴田邦夫、三浦洋、高松武史 【新28】斎藤靖雄、石井喬、秋林泰樹、平川尚 【新31】田村盛仁 【新44】大高忠勉 【新45】福本円 以上87名

平成14年度 同窓会年会費納入者名簿

【旧19】古内保 【新2】金谷芳郎、大瀨利夫 【新4】村井克自 【新7】小貫實、北島茂、工藤尊久、畠豊彦、平川明三郎、町田次男、港治、民谷恒二、栗原俊一、佐々木胤麿、森田恒明、岡部忠、柳谷きよし、那須秋男、田中秀、小山哲道、唐津光成 【新8】岩見尚夫、北村祐三、佐々木章、畠山信孝、八柳昭義、米森三次郎、松橋重美、今立甲矢雄、斎藤史郎、佐々木高博、宮腰英弥、馬場ノリ、神馬清史 【新9】石嶋喜直、大村真陸郎、斎藤秀夫、松森寛、佐藤英哉、栗原優子、小林林造、後藤信義、田村豊成、石岡忠治、山崎瑞穂、加賀義介、川井芳敬 【新10】大久保征輝、三浦義輝、石川輔宏、須田正巳、松島茂、宮腰達朗、越後政明 【新11】石川正順、太田勝治、笹木廣澄、嶋田雄右、関根市男、宮腰瑞夫、赤塚鉄男、宮腰興紀、中田龍一、清水武久、塚本祝永、大高幸夫 【新12】熊谷幸夫、佐々木庸 【新13】小林武廣、馬場富男、熊谷博雄、松森隆、大倉報三 【新14】高谷誠、松橋厚、高田政勝、森喬夫、吉岡良隆、菊池豊、佐藤博、磯部博、森田弘、濱谷裕一 【新15】矢木信章、船山稔、桜田真人、【新16】西川廣正、棚橋東峰、斎藤彰悟、庄内正、畠山昇 【新17】小野信継、干場革治、内藤裕子、川添能夫、横田真理子、平澤正知、金子永喜 【新18】加藤和海、深井学、小仲儀隆、小林公雄 【新19】若狭秀巳、小林雅夫、新堀益夫、松岡仁、今野広隆、小野津世子 【新20】佐藤春香、伊藤陽一 【新21】大塚進、菅原渉、金野峻明 【新22】小林哲、智田農 【新23】小河範也、長久百合子 【新24】工藤俊一 【新25】須藤正喜、小林彰、菊池忠夫、幸坂和彦、渡辺博栄、高橋敦子 【新27】袴田邦夫、三浦洋、高松武史、平野信任、鎌田泰宏、佐藤晃 【新28】斎藤靖雄、石井喬、秋林泰樹、平川尚 【新29】鶴巻美弥子 【新30】渡辺春幸 【新31】田村盛仁、佐藤互、本間邦弘 【新37】淡路和子 【新44】大高忠勉、能登祐克 【新45】福本円 143 + (氏名不明1名) = 合計144名

◆◆◆ 編集後記 ◆◆◆

〇ともかく時間がなくて、珍しく映画が2本も3本も重なり、ろくなことができませんでした。

最近のニュースも時間があれば北羽だけでも1年間をさらって、重要記事を探し出したかったのに、7月を見るので精一杯。これでもこれを書いている時点では最新ニュースですけど、出ている頃にはもう古いですね。

能代VOWみたいなものにしちゃおかなとも思ったのですが、考える余裕もなく。同期の近況もメールで連絡できる人だけで精一杯。こんな数じゃないんだけどな～、とも思いつつ、字数を合わせる為にバツバツ編集しちゃいましたよ。締め切りもあったから本人達になんどの了解もなく。

なんかダメダメでしたねー。反省野郎です。

(新35期 吉田 順)

〇会報作りは母校の「校友時報」の編集に携わって以来だから、実に42年ぶりのこと。ともかく、太田印刷の太田先輩のご指導でなんとか発刊にまで漕ぎ着けそうである。幹事会で会報作りを命じられて1ヶ月。6人の役員スタッフの仕事を放り出して(?)までの協力と、会長のリーダーシップがあったからこそである。

短期間の締め切りにも関わらず、各期の幹事諸兄には快く寄稿いただき感謝している。それにしても小林顧問のインタビューでは、顧問の東京同窓会に賭ける思いに感銘を受けた。

(新13期 小林武廣)

秋田県立能代高等学校同窓会

〒016-0184 秋田県能代市字高埜2-1

電話 0185-54-2230

Eメールアドレス: n7923shi@shirakami.or.jp

顧問 佐々木 満(15期)

会長 田中 仁純(25期)

副会長 田口善一郎(16期) 統 隆(21期) 柴田 郁(24期)

工藤 茂宣(30期) 畠山 良子(30期) 山田 孝行(32期)

飯坂 誠悦(35期) 柴田 寛彦(37期)

会計監事 大阪 昇一(23期) 佐藤 浩嗣(30期) 佐々木雅昭(40期)

能代高校東京同窓会 会報 第13号

発行 能代高校東京同窓会

発行責任者 会長 畠豊彦(新7期)

編集責任者 副会長 小林武廣(新13期)

印刷 大森太田印刷株式会社

代表取締役 太田 勝治(新11期)

■東京同窓会に関するお問い合わせ・連絡先

〒110-0016 東京都台東区台東4-31-5

オリオンビル7階 島特許事務所内

能代高校東京同窓会事務局

TEL 03-5816-4441

FAX 03-5816-4442

E-mail: BRB06442@nifty.ne.jp

※ 郵便局払込口座番号 00150-7-27459

(年会費等)

※ 入会・転居・計報等は上記事務局まで連絡してください。